



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社

上場取引所

コード番号 2108

URL <https://www.nitten.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石栗 秀

問合せ先責任者 (役職名) 財務企画室長

(氏名) 横地 健太郎

TEL 03-5915-4613

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	68,696	6.0	52	△90.2	758	△32.5	5,032	86.1
2025年3月期	64,796	△6.5	535	△41.2	1,124	△37.6	2,703	49.2

(注) 包括利益 2026年3月期 5,680百万円 (89.7%) 2025年3月期 2,994百万円 (△50.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	410.85	—	6.7	0.8	0.1
2025年3月期	215.15	—	3.7	1.1	0.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 27百万円 2025年3月期 24百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	97,696	77,517	79.3	6,412.65
2025年3月期	101,215	73,829	72.9	5,928.75

(参考) 自己資本 2026年3月期 77,517百万円 2025年3月期 73,829百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,271	1,449	△9,530	4,555
2025年3月期	△3,090	2,206	△3,605	8,364

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	—	—	80.00	80.00	996	37.2	1.4
2026年3月期	—	—	—	160.00	160.00	1,934	38.9	2.6
2027年3月期(予想)	—	—	—	260.00	260.00		261.9	

(注) 2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当 80円00銭 特別配当 80円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	△3.0	400	—	700	157.6	400	△66.2	33.09
通 期	69,000	0.4	1,300	—	1,800	137.2	1,200	△76.2	99.27

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	12,810,089株	2025年3月期	15,325,642株
② 期末自己株式数	2026年3月期	721,825株	2025年3月期	2,872,818株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	12,249,375株	2025年3月期	12,566,593株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定上の基礎となる株式数については添付資料16ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（1株当たり情報）」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	66,498	5.8	△326	—	486	△61.7	4,935	66.0
2025年3月期	62,824	△6.4	636	△18.4	1,269	△24.3	2,973	54.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	402.90	—
2025年3月期	236.63	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	91,850	68,865	75.0	5,696.88
2025年3月期	96,503	66,297	68.7	5,323.92

(参考) 自己資本 2026年3月期 68,865百万円 2025年3月期 66,297百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況②次期の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は本日、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結損益計算書関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果で景気回復を支えることが期待されているものの、金融資本市場の変動の影響やアメリカの通商政策の動向、中東情勢の影響等、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、第2次日甜グループ中期経営計画(2023年4月～2028年3月)を策定し、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて、企業価値の一層の向上に取り組んでおります。

当連結会計年度は、主に砂糖事業の売上増加により、売上高は前期比6.0%増の68,696百万円となり、営業利益は飼料事業、農業資材事業及びその他事業で増益となったものの、主に砂糖事業の減益により、前期比90.2%減の52百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益で前年度に計上した固定資産売却益の影響がなくなったものの、投資有価証券売却益の増加と、特別損失での減損損失の減少により、前期比86.1%増の5,032百万円となりました。

事業別の概況は次のとおりであります。

<砂糖事業>

海外市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限）において1ポンド当たり期初18.89セントで始まり、一時的に2月にはブラジル等主要産地で生産が順調なため13セント台まで下落し、15.51セントで当期を終えました。

一方、国内市況につきましては、期初249円～251円（東京精糖上白現物相場、キログラム当たり）で始まりましたが、11月に8円下落し241円～243円となり、そのまま当期を終えました。

ビート糖は、海外粗糖相場下落の影響を受け販売価格は下落したものの、ビート糖生産量が回復したことにより原料糖販売が増加したため、売上高は前期を上回りました。

精糖は、ビート糖同様販売価格が下落したため売上高は前期を下回りました。

砂糖事業の売上高は、46,694百万円（前期比8.9%増）となりましたが、販売価格の下落の影響により2,557百万円の営業損失（前期は1,598百万円の営業損失）となりました。

<食品事業>

イーストは、販売単価増により売上高は前期を上回りましたが、燃料費単価の上昇等により減益となりました。

オリゴ糖等食品素材は、販売数量が前期をやや下回り、売上高は減少しましたが、製造コスト削減に努めたことにより、前期並みの利益となりました。

食品事業の売上高は、2,801百万円（前期比3.7%増）となり、171百万円の営業利益（前期比22.6%減）となりました。

<飼料事業>

配合飼料は、販売単価は下落したものの、販売数量が増加し、売上高は前期をやや上回りました。

ビートパルプは、2025年産原料てん菜の収量減少に伴う減産により、販売数量、売上高ともに前期を下回りました。

飼料事業の売上高は、12,744百万円（前期比0.9%減）となり、主に輸入とうもろこし等原料価格の低下により損益は改善し、1,363百万円の営業利益（前期比11.7%増）となりました。

<農業資材事業>

紙筒（移植栽培用育苗鉢）は、販売単価は一部値上げにより上昇したものの、販売数量は減少し、売上高は前期を下回りました。

農業機材は、移植機材・播種機材等の売上増加により、売上高は前期を上回りました。

農業資材事業の売上高は、3,987百万円（前期比1.5%増）となり、前年度に計上した棚卸資産評価損の影響がなくなったことにより、270百万円の営業利益（前期は50百万円の営業損失）となりました。

<不動産事業>

不動産事業は、一部賃貸物件の稼働率低下により、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

不動産事業の売上高は、1,166百万円（前期比5.4%減）となり、営業利益は594百万円（前期比1.3%減）となりました。

<その他の事業>

その他の事業は、主に貨物輸送の運賃単価上昇やコスト削減により、売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

その他の事業の売上高は、1,300百万円（前期比10.4%増）となり、営業利益は293百万円（前期比58.4%増）となりました。

②次期の見通し

砂糖業界を取り巻く環境は、好調なインバウンド需要等により、砂糖需要はやや持ち直しているものの、依然として厳しい状況が続いております。次期の見通しにつきましては、諸資材価格は引き続き高値で推移しており、砂糖を始めとした当社製品の製造コストは依然として高い水準が見込まれております。

2026年産原料てん菜の作況や海外砂糖相場の動向等、先行き不透明な部分がある中、コスト削減と適正価格での販売の徹底に努めますが、現時点においては、売上高は69,000百万円、営業利益は1,300百万円、経常利益は1,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,200百万円を見込んでおります。

今後、業績予想に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

（2）当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

資産の合計は97,696百万円で、前連結会計年度末に比べ3,518百万円の減少となりました。このうち流動資産は47,665百万円となり、主に棚卸資産の減少により、前連結会計年度末に比べ3,653百万円の減少となりました。また、固定資産は50,031百万円となり、投資有価証券が減少したものの、退職給付に係る資産、有形固定資産および無形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ134百万円の増加となりました。

一方、負債の合計は20,178百万円で、主に短期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ7,206百万円の減少となりました。

純資産の合計は77,517百万円で、主に自己株式の取得により減少したものの、当期純利益の増加により、前連結会計年度末に比べ3,688百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、4,271百万円の収入（前年同期は3,090百万円の支出）となりました。

これは、営業利益は52百万円にとどまったものの、主に減価償却費2,312百万円、棚卸資産の減少2,803百万円、利息及び配当金の受取額887百万円等による資金の増加があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,449百万円の収入（前年同期は2,206百万円の収入）となりました。

これは、投資有価証券の売却による収入8,070百万円による資金の増加があったものの、主に有価証券の取得によ

る支出3,500百万円、有形固定資産の取得による支出3,015百万円等による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、9,530百万円の支出（前年同期は3,605百万円の支出）となりました。

これは、短期借入金の借入と返済の収支差が7,500百万円の支出であったことに加え、主に自己株式の取得による支出1,002百万円、配当金の支払額991百万円による資金の減少があったことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ3,809百万円減少し、4,555百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
自己資本比率（％）	70.4	72.9	79.3
時価ベースの自己資本比率（％）	25.9	28.1	50.7
債務償還年数（年）	1.0	—	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	125.5	—	37.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務指標数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。なお、2025年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため、記載を省略しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要な政策と位置づけ、成長事業の拡大と基盤事業の収益構造改善を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、2025年5月14日に公表した「第2次中期経営計画の見直し」の資本・財務戦略として投資と株主還元の充実による資本効率向上、政策保有株式の縮減を進めており、配当方針につきましては1株当たり配当金を50円以上から80円以上へと変更しました。この配当方針に基づき、当期における政策保有株式縮減の進捗等を踏まえ、1株当たり80円の普通配当に加え、80円の特別配当を実施し、合計1株当たり160円の配当を予定しております。

次期以降につきましては、収益力の改善を最優先課題として取り組むと同時に、自己資本水準の見直しを行い更なる資本効率の改善を目指すため、株主の皆様への配当方針を「1株当たり配当金80円以上」から「D O E（自己資本配当率）4.0%を目安」へと変更しております。詳細は、2026年5月13日に公表しました「配当方針の変更に関するお知らせ」、「資本収益性の向上に向けて」をご参照ください。

上記の配当方針の変更を踏まえ、当該年度の業績予想に基づきD O E 4.0%を目安に配当金を算定し、1株当たり260円の期末配当を実施する見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,164	2,555
受取手形	9	1
電子記録債権	321	453
売掛金	8,477	7,930
有価証券	5,200	5,500
商品及び製品	24,032	24,107
仕掛品	5,502	3,256
原材料及び貯蔵品	3,489	2,857
未収入金	746	800
その他	375	203
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	51,318	47,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,380	37,205
減価償却累計額	△27,050	△27,636
建物及び構築物（純額）	9,330	9,569
機械装置及び運搬具	54,116	54,970
減価償却累計額	△51,025	△51,724
機械装置及び運搬具（純額）	3,090	3,245
土地	7,253	7,199
リース資産	36	31
減価償却累計額	△28	△27
リース資産（純額）	8	3
建設仮勘定	327	44
その他	2,858	3,005
減価償却累計額	△2,627	△2,523
その他（純額）	231	481
有形固定資産合計	20,242	20,544
無形固定資産	1,557	1,684
投資その他の資産		
投資有価証券	25,456	24,269
退職給付に係る資産	2,490	3,420
その他	150	113
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	28,096	27,802
固定資産合計	49,896	50,031
資産合計	101,215	97,696

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,333	1,337
短期借入金	9,037	1,511
未払法人税等	757	3,391
契約負債	15	35
その他	5,291	5,075
流動負債合計	16,435	11,350
固定負債		
長期借入金	11	-
繰延税金負債	5,763	4,267
役員退職慰労引当金	14	21
退職給付に係る負債	3,674	3,055
その他	1,485	1,484
固定負債合計	10,949	8,828
負債合計	27,385	20,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,415	8,404
利益剰余金	48,662	47,491
自己株式	△5,720	△1,498
株主資本合計	59,637	62,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,185	12,950
繰延ヘッジ損益	△5	4
退職給付に係る調整累計額	1,012	1,885
その他の包括利益累計額合計	14,192	14,840
純資産合計	73,829	77,517
負債純資産合計	101,215	97,696

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	64,796	68,696
売上原価	51,575	54,759
売上総利益	13,220	13,937
販売費及び一般管理費		
販売費	9,452	10,468
一般管理費	3,232	3,416
販売費及び一般管理費合計	12,684	13,885
営業利益	535	52
営業外収益		
受取利息	8	27
受取配当金	767	860
持分法による投資利益	24	27
その他	79	81
営業外収益合計	879	996
営業外費用		
支払利息	81	97
固定資産処分損	145	123
遊休資産諸費用	28	29
その他	35	39
営業外費用合計	290	290
経常利益	1,124	758
特別利益		
固定資産売却益	7,707	64
投資有価証券売却益	834	6,978
補助金収入	-	57
受取保険金	42	84
その他	61	38
特別利益合計	8,645	7,223
特別損失		
固定資産処分損	25	321
固定資産圧縮損	-	57
減損損失	5,679	※ 527
火災損失	112	-
その他	-	14
特別損失合計	5,817	921
税金等調整前当期純利益	3,952	7,060
法人税、住民税及び事業税	1,091	3,826
法人税等調整額	157	△1,798
法人税等合計	1,248	2,027
当期純利益	2,703	5,032
親会社株主に帰属する当期純利益	2,703	5,032

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,703	5,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	202	△235
繰延ヘッジ損益	△12	10
退職給付に係る調整額	100	873
その他の包括利益合計	290	648
包括利益	2,994	5,680
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,994	5,680
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,279	8,413	46,664	△4,724	58,632
当期変動額					
剰余金の配当			△706		△706
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,703		2,703
自己株式の取得				△1,001	△1,001
自己株式の処分		2		6	8
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2	1,997	△995	1,004
当期末残高	8,279	8,415	48,662	△5,720	59,637

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	12,982	7	912	13,902	72,535
当期変動額					
剰余金の配当					△706
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,703
自己株式の取得					△1,001
自己株式の処分					8
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	202	△12	100	290	290
当期変動額合計	202	△12	100	290	1,294
当期末残高	13,185	△5	1,012	14,192	73,829

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,279	8,415	48,662	△5,720	59,637
当期変動額					
剰余金の配当			△996		△996
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,032		5,032
自己株式の取得				△1,002	△1,002
自己株式の処分		0		5	5
自己株式の消却		△5,219		5,219	-
利益剰余金から資本剰余 金への振替		5,207	△5,207		-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△10	△1,171	4,222	3,040
当期末残高	8,279	8,404	47,491	△1,498	62,677

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	13,185	△5	1,012	14,192	73,829
当期変動額					
剰余金の配当					△996
親会社株主に帰属する 当期純利益					5,032
自己株式の取得					△1,002
自己株式の処分					5
自己株式の消却					-
利益剰余金から資本剰余 金への振替					-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△235	10	873	648	648
当期変動額合計	△235	10	873	648	3,688
当期末残高	12,950	4	1,885	14,840	77,517

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,952	7,060
減価償却費	2,514	2,312
減損損失	5,679	527
持分法による投資損益 (△は益)	△24	△27
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△163	△112
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△147	△159
受取利息及び受取配当金	△775	△887
支払利息	81	97
投資有価証券売却損益 (△は益)	△834	△6,978
有形固定資産売却損益 (△は益)	△7,710	△63
固定資産処分損	-	286
有形固定資産圧縮損	-	57
補助金収入	-	△57
売上債権の増減額 (△は増加)	△202	422
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,273	2,803
未収入金の増減額 (△は増加)	△193	31
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△197	186
仕入債務の増減額 (△は減少)	△81	3
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△293	6
未払事業税の増減額 (△は減少)	-	99
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△299	△730
受取保険金	△42	△84
火災損失	112	-
その他	13	△14
小計	△2,882	4,779
利息及び配当金の受取額	775	887
利息の支払額	△63	△115
保険金の受取額	2	12
火災損失の支払額	△94	-
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△828	△1,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,090	4,271
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	3,500	5,500
定期預金の預入による支出	△3,500	△5,500
有価証券の償還による収入	9,000	-
有価証券の取得による支出	△9,000	△3,500
投資有価証券の売却による収入	898	8,070
投資有価証券の取得による支出	△6	△209
有形固定資産の売却による収入	8,748	150
有形固定資産の取得による支出	△5,872	△3,015
無形固定資産の取得による支出	△1,177	△212
国庫補助金等の受入による収入	-	57
預り保証金の返還による支出	△74	△34
預り敷金の受入による収入	132	232
預り敷金の返還による支出	△418	△121
その他	△25	33
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,206	1,449
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,500	12,500
短期借入金の返済による支出	△15,330	△20,000
長期借入金の返済による支出	△71	△37
配当金の支払額	△703	△991
自己株式の取得による支出	△1,001	△1,002
その他	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,605	△9,530
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,489	△3,809
現金及び現金同等物の期首残高	12,853	8,364
現金及び現金同等物の期末残高	8,364	4,555

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※ 減損損失

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

1 減損損失を認識した資産グループ

用途	種類	場所	減損損失
ビート糖関連施設	建物、構築物、機械装置及び運搬具等	北海道河西郡芽室町 北海道網走郡美幌町 北海道士別市 千葉県千葉市	357百万円
ベールパルプ製造設備	構築物、機械装置	北海道士別市	95百万円
遊休資産	建物、構築物	北海道上川郡清水町	75百万円

2 減損損失の認識に至った経緯

ビート糖関連施設につきましては、連結会計年度を通して砂糖相場が下落基調となったことに加え、燃料費、補助材料費をはじめとする製造コストの高止まりが続いていることから、継続的に営業損益がマイナスとなっており、減損の兆候が認められております。当連結会計年度において減損の認識の要否について判定を行った結果、割引前将来キャッシュフローの総額が資産の帳簿価額を下回ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を特別損失に計上しました。

ベールパルプ製造設備ならびに遊休資産につきましては、今後の使用が見込まれないことから、帳簿価額の全額を特別損失に計上しました。

3 減損損失の内訳

(ビート糖関連施設)

種類	金額
建物及び構築物	25百万円
機械装置及び運搬具	205百万円
工具器具備品	21百万円
建設仮勘定	98百万円
無形固定資産	7百万円
合計	357百万円

(ベールパルプ製造設備)

種類	金額
建物及び構築物	0百万円
機械装置及び運搬具	94百万円
合計	95百万円

(遊休資産)

種類	金額
建物及び構築物	75百万円

4 資産のグルーピングの方法

当社グループは、原則として、事業用資産については継続的に収支の把握を行っている管理会計上の区分を考慮し、賃貸用不動産及び遊休資産については個別の物件単位でグルーピングを行っております。

5 回収可能価額の算定方法

ビート糖関連施設の回収可能価額につきましては正味売却価額を使用しており、時価の算定にあたっては不動産鑑定評価額等を勘案のうえ、算定しております。

ペールパルプ製造設備ならびに遊休資産の回収可能価額につきましては、使用価値を使用しており将来キャッシュ・フローを見込めないことから、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に事業単位が分かれており、各事業単位は取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って当社グループは製品・サービス別の事業セグメントから構成されており、「砂糖事業」、「食品事業」、「飼料事業」、「農業資材事業」、「不動産事業」を報告セグメントとしております。

「砂糖事業」はビート糖、精糖及び糖蜜等の製造販売、「食品事業」はイースト、オリゴ糖等食品素材の製造販売、「飼料事業」は飼料の製造販売、「農業資材事業」は農業用機械器具及び農業資材の製造販売、「不動産事業」は商業施設等の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計額
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	42,897	2,700	12,858	3,928	—	62,384	1,124	63,509
その他の収益	—	—	—	—	1,233	1,233	53	1,287
外部顧客への売上高	42,897	2,700	12,858	3,928	1,233	63,618	1,177	64,796
セグメント間の内部売上高 又は振替高	270	29	27	45	103	476	5,811	6,287
計	43,168	2,729	12,885	3,973	1,336	64,094	6,989	71,084
セグメント利益又は損失(△)	△1,598	221	1,221	△50	602	396	185	581

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設の営業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計額
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	46,694	2,801	12,744	3,987	—	66,229	1,246	67,476
その他の収益	—	—	—	—	1,166	1,166	54	1,220
外部顧客への売上高	46,694	2,801	12,744	3,987	1,166	67,396	1,300	68,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	223	26	28	109	103	491	6,102	6,593
計	46,918	2,827	12,773	4,097	1,269	67,887	7,402	75,290
セグメント利益又は損失(△)	△2,557	171	1,363	270	594	△157	293	136

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設の営業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	64,094	67,887
「その他」の区分の売上高	6,989	7,402
セグメント間取引消去	△6,287	△6,593
連結財務諸表の売上高	64,796	68,696

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	396	△157
「その他」の区分の利益又は損失(△)	185	293
セグメント間取引消去	△47	△84
その他の調整額	1	0
連結財務諸表の営業利益	535	52

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	5,928.75円	6,412.65円
1株当たり当期純利益金額	215.15円	410.85円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	2,703	5,032
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	2,703	5,032
普通株式の期中平均株式数(株)	12,566,593	12,249,375

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	73,829	77,517
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	73,829	77,517
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	12,452,824	12,088,264

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,449	1,118
電子記録債権	316	447
売掛金	8,796	7,851
有価証券	5,200	5,500
商品及び製品	23,651	23,880
仕掛品	5,505	3,255
原材料及び貯蔵品	3,463	2,837
前払費用	112	112
未収入金	811	857
その他	348	183
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	49,653	46,043
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,847	8,206
構築物	798	728
機械及び装置	2,790	2,837
工具、器具及び備品	218	467
土地	7,178	7,124
建設仮勘定	330	44
その他	50	58
有形固定資産合計	19,214	19,466
無形固定資産		
借地権	1,305	1,305
ソフトウェア	197	319
その他	44	41
無形固定資産合計	1,547	1,666
投資その他の資産		
投資有価証券	24,148	22,703
関係会社株式	391	391
長期貸付金	201	101
前払年金費用	1,249	1,409
その他	97	68
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	26,088	24,673
固定資産合計	46,850	45,807
資産合計	96,503	91,850

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年 3 月31 日)	当事業年度 (2026年 3 月31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,299	1,292
短期借入金	12,617	5,131
未払金	544	775
未払費用	2,249	1,899
未払法人税等	651	3,272
前受金	65	93
契約負債	15	35
従業員預り金	1,608	1,504
その他	683	553
流動負債合計	19,735	14,556
固定負債		
長期借入金	11	-
繰延税金負債	5,154	3,210
退職給付引当金	3,893	3,779
長期預り敷金	795	906
その他	616	531
固定負債合計	10,470	8,428
負債合計	30,206	22,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金		
資本準備金	8,404	8,404
その他資本剰余金	10	-
資本剰余金合計	8,415	8,404
利益剰余金		
利益準備金	2,069	2,069
その他利益剰余金		
配当準備積立金	2,700	2,700
事業拡張積立金	1,200	1,200
買換資産圧縮積立金	3,258	3,387
固定資産圧縮特別勘定積立金	2,608	-
特別償却準備金	3	1
別途積立金	18,516	18,516
繰越利益剰余金	12,225	13,438
利益剰余金合計	42,581	41,313
自己株式	△5,720	△1,498
株主資本合計	53,556	56,499
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,746	12,361
繰延ヘッジ損益	△5	4
評価・換算差額等合計	12,741	12,365
純資産合計	66,297	68,865
負債純資産合計	96,503	91,850

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)	当事業年度 (自 2025年 4 月 1 日 至 2026年 3 月31日)
売上高	62,824	66,498
売上原価	50,208	53,623
売上総利益	12,616	12,874
販売費及び一般管理費	11,980	13,200
営業利益又は営業損失 (△)	636	△326
営業外収益		
受取利息及び配当金	892	1,090
その他	70	72
営業外収益合計	963	1,163
営業外費用		
支払利息	123	158
固定資産処分損	143	122
遊休資産諸費用	28	29
その他	35	39
営業外費用合計	330	350
経常利益	1,269	486
特別利益		
固定資産売却益	7,707	64
投資有価証券売却益	834	6,978
補助金収入	-	57
受取保険金	42	84
その他	61	38
特別利益合計	8,645	7,223
特別損失		
固定資産処分損	25	321
固定資産圧縮損	-	57
火災損失	112	-
減損損失	5,679	527
その他	-	14
特別損失合計	5,817	921
税引前当期純利益	4,096	6,788
法人税、住民税及び事業税	933	3,623
法人税等調整額	190	△1,770
法人税等合計	1,123	1,852
当期純利益	2,973	4,935

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 配当準備 積立金
当期首残高	8,279	8,404	8	8,413	2,069	2,700
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
買換資産圧縮積立金の 積立						
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立						
特別償却準備金の取崩						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分			2	2		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	2	2	-	-
当期末残高	8,279	8,404	10	8,415	2,069	2,700

	株主資本						
	利益剰余金						
	その他利益剰余金						利益剰余金 合計
	事業拡張 積立金	買換資産 圧縮積立金	固定資産圧縮 特別勘定積立金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,200	1,887	-	12	18,516	13,929	40,314
当期変動額							
買換資産圧縮積立金の 取崩		△1,018				1,018	-
買換資産圧縮積立金の 積立		2,389				△2,389	-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立			2,608			△2,608	-
特別償却準備金の取崩				△9		9	-
剰余金の配当						△706	△706
当期純利益						2,973	2,973
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	1,371	2,608	△9	-	△1,703	2,267
当期末残高	1,200	3,258	2,608	3	18,516	12,225	42,581

(単位：百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△4,724	52,282	12,520	7	12,527	64,810
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の取崩		-				-
買換資産圧縮積立金の積立		-				-
固定資産圧縮特別勘定積立金の積立		-				-
特別償却準備金の取崩		-				-
剰余金の配当		△706				△706
当期純利益		2,973				2,973
自己株式の取得	△1,001	△1,001				△1,001
自己株式の処分	6	8				8
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			225	△12	213	213
当期変動額合計	△995	1,273	225	△12	213	1,487
当期末残高	△5,720	53,556	12,746	△5	12,741	66,297

当事業年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 配当準備 積立金
当期首残高	8,279	8,404	10	8,415	2,069	2,700
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
買換資産圧縮積立金の 積立						
固定資産圧縮特別勘定積 立金の取崩						
特別償却準備金の取崩						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分			0	0		
自己株式の消却			△5,219	△5,219		
利益剰余金から資本剰余 金への振替			5,207	5,207		
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	△10	△10	-	-
当期末残高	8,279	8,404	-	8,404	2,069	2,700

	株主資本						
	利益剰余金						
	その他利益剰余金						利益剰余金 合計
	事業拡張 積立金	買換資産 圧縮積立金	固定資産圧縮 特別勘定積立金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,200	3,258	2,608	3	18,516	12,225	42,581
当期変動額							
買換資産圧縮積立金の 取崩		△97				97	-
買換資産圧縮積立金の 積立		227				△227	-
固定資産圧縮特別勘定積 立金の取崩			△2,608			2,608	-
特別償却準備金の取崩				△2		2	-
剰余金の配当						△996	△996
当期純利益						4,935	4,935
自己株式の取得							
自己株式の処分							
自己株式の消却							
利益剰余金から資本剰余 金への振替						△5,207	△5,207
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	129	△2,608	△2	-	1,212	△1,268
当期末残高	1,200	3,387	-	1	18,516	13,438	41,313

(単位：百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△5,720	53,556	12,746	△5	12,741	66,297
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩		-				-
買換資産圧縮積立金の 積立		-				-
固定資産圧縮特別勘定積 立金の取崩		-				-
特別償却準備金の取崩		-				-
剰余金の配当		△996				△996
当期純利益		4,935				4,935
自己株式の取得	△1,002	△1,002				△1,002
自己株式の処分	5	5				5
自己株式の消却	5,219	-				-
利益剰余金から資本剰余 金への振替		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△385	10	△375	△375
当期変動額合計	4,222	2,942	△385	10	△375	2,567
当期末残高	△1,498	56,499	12,361	4	12,365	68,865